

# Market Report

2024年5月号



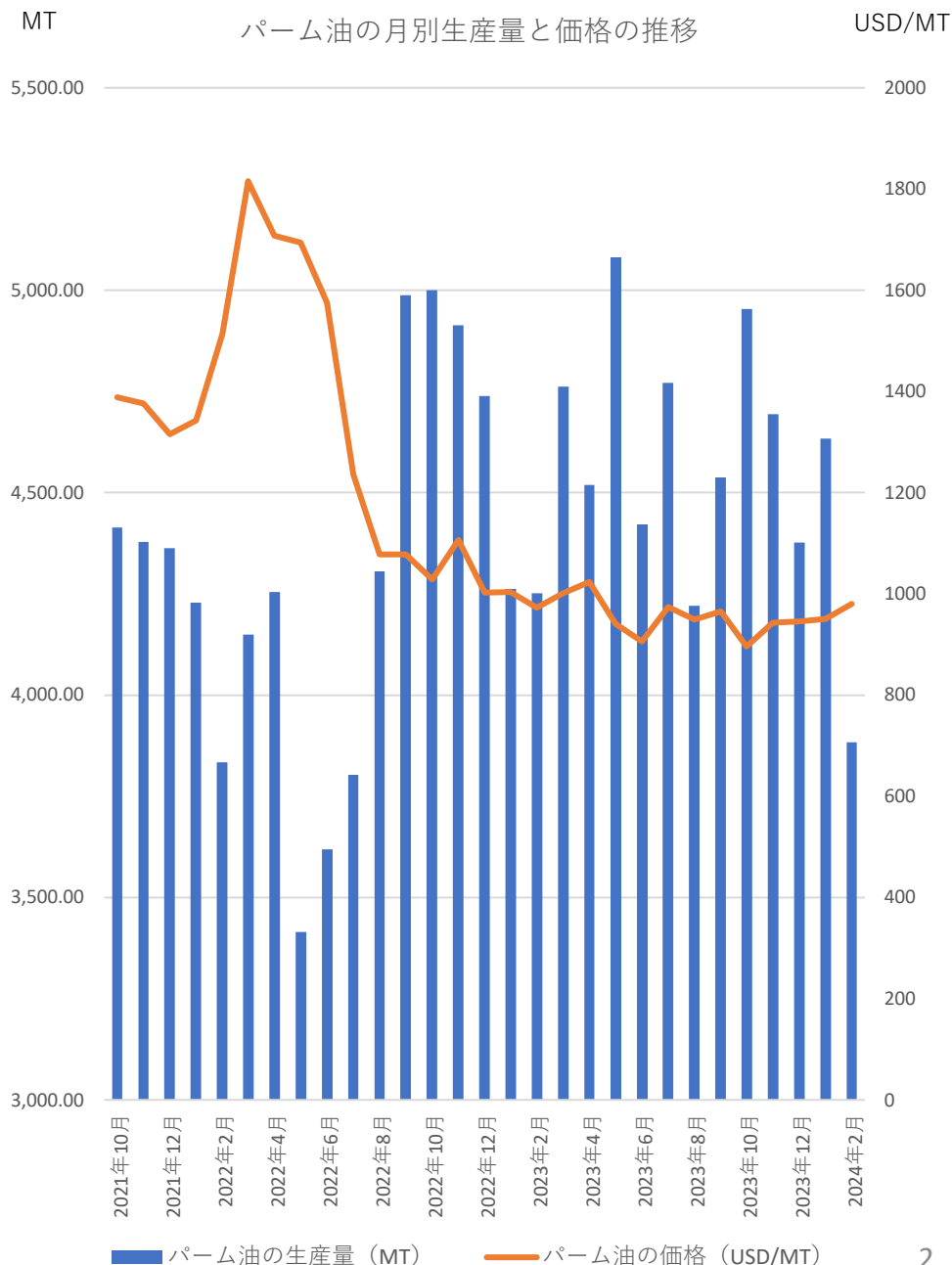
# インドネシアのパーム油生産量及び価格見通し

## 1. 実績

2024年4月のFFB価格は、様々な州で価格変動があった。FFBの最高価格は3,042.72Rp/kgの西スマトラ州で、最低価格は2,380.56Rp/kgの西スラウェシ州であった。CPOの平均価格は2024年3月の12,865.38 Rp/kgと比較して2024年4月は12,576.53 Rp/kgと288.84 Rp/kg低下した。また、2023年4月のCPO平均価格11,614 Rp/kgと比較すると962.53 Rp/kg上昇した。

## 2. 見通し

6月に入ると、ケムラウとイード・アルアドハのシーズンが始まり、FFBとCPOの生産量は増加すると推定される。しかし一方、イード・アル・カーバンの連休を控えて、農家や企業が大量に収穫を行ったため、世界市場におけるCPO価格は下落している。



# インドネシアからのPKSの輸出量及び輸出額見通し

## 1. 実績

2024年3月のインドネシアのPKS輸出量は394,212,598トンで、453,368.688トンと記録された2月の輸出量と比較すると59,156.090トン、約15.00%減少した。

また、2024年3月のPKS輸出額はUSD 48,064,095を記録した。

また、2023年3月のPKS輸出量499,818.843トンと比較すると2024年3月の輸出量は105,606.245トンの減少が記録された。

2024年3月最大の輸出先は日本であり、輸出量は357,088.387トン、外貨換算額は44,188,010 USDを記録した。（日本へのPKS輸出量は、インドネシア全体の輸出量の約91%を占める）

## 2. 見通し

2024年6月は、FFBとCPOの生産量の増加に伴い、PKSの発生量も増加すると推定される。また、供給量の増加に伴い価格は低下すると考えられる。

